

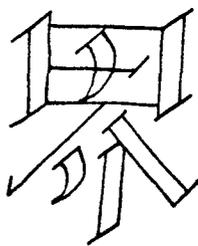
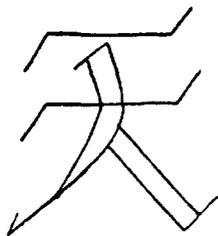
京都帝國大學

2-10-27

附屬圖書館  
THE UNIVERSITY OF KYOTO

No. 74. (Vol. VII.)

May 1927



第七十四號

(第七卷)

昭和二年五月號



京都帝國大學天文臺內

天文同好會

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可  
昭和二年四月廿四日印刷納本 昭和二年四月廿五日發行

目 次

地球の内部に關する今日の知識 .....  
 .....京大教授理學博士 松 山 基 範.....175  
 ニュートン傳(3) .....京大教授理學博士 山 本 一 清.....193  
 五月の天空.....200  
 彗星の物理的性質(3) .....京大講師理學士 竹田 新 一 郎.....202  
 彗星だより.....211  
 へびつかひ座のカ星は變光星.....理學博士 山 本 一 清.....212  
 ツァイス製のプラネタリウム.....理學博士 山 本 一 清.....214  
 雜報.....223-224  
 ○いて座の第八新星發見 ○ペルセ座二重星團の視差 ○はくてう座16番星の連星軌  
 道 ○太陽黑點ミラゾオ ○R.A.S 金牌1シレンジヤ-教授へ  
 通信と報告.....225

Contents of THE HEAVENS No. 74.....Edited by Toshima Araki

Prof. M. M.uyama, Interior of the Earth .....175  
 Prof. I. Yamamoto, The Life of Newton (3).....193  
 Heavens of May.....200  
 Dr. S. Takeda, Some Physical Natures of Comets (3).....202  
 Comet Notes (Dr. J. Ueta) .....211  
 $\alpha$ . Sagittarii (Prof. I. Yamamoto).....212  
 Zeiss' Planetarium (Prof. I. Yamamoto) .....214  
 Miscellaneous Notes.....223-224  
 Reports and Letters.....225



一寸考へると、非常に矛盾したやうに思へるが、近頃天文學に對する一般の趣味が非常に盛んになつた。特に近頃の新しい天文學、即ち宇宙物理學に對する趣味が。宇宙が何

か？ 天體が何者か？ そう言ふ問題は、人間の實際生活にどれだけの影響をもつて居るものであらうか。此の社會は此の地球上に横はつた人類の社會はせち辛い世の中で、ある。ぐずぐずして居るを食つて行けない、このせち辛い世の中で、どうして、それと全く關係のないやうな宇宙の問題が、それほどまでも人々の興味を惹くであらうか。この流行は、何も日本だけの現象ではない、實に全世界の流行なのである。獨逸では十數萬圓を投じて、天體運行を説明する爲めのプラネタリウムと言ふものが出来て、獨逸國內だけでもすでに十ヶ所も設立されて居ると言ふ。然も又、近頃日本に來た『宇宙の驚異』と言ふ映畫も獨逸で作られた。而も獨逸はかの歐洲戰爭の痛手未だ癒えざる困苦の状態ではないかこれは驚ろくべき現象である。だが一方、人類が物質的の食物なくんば、人間の肉體が保たれないやうに、精神上の糧なくては生きて

行かないものである。宇宙に關する知識、それは人間の精神的糧の第一に位するものであらう。何とせよ、宇宙は實に人類の住家であるからである。今や、現代に於ては、あらゆる既成宗教が、その勢力を失つてしまつた。特にそれらの宇宙觀は迷信である時に、新しい科學による宇宙に關する知識が要求されるのは無理からぬ事であらう。

本號に於ける松山博士の「地球の内部に關する今日の知識」は現代地球に關する知識のテキスト・ブックと見てよからう。博士は京大地質學教授であるが、物理學的地質學の世界に並びなき權威である。而もこの評は世界學者の認める所であつて、決して過言ではない山本博士の「ニウトン傳」は愈々佳境に入り、竹田理學士の彗星の研究は愈々蘊奥を極めて居る。これ等は本號に特に偉觀を放つものとして、編者の誇りとする所である。

記事の關係上、頁數が多くなり、印刷費の關係上毎號通り數葉の寫眞を板を入れる事が不可能となつた。然し本號には記事中の寫眞板が例號よりも著しく多いので、この缺を償ふに充分に餘りあると信ずる。

最後に讀者諸君の有志の方に御願ひしたい表紙の文字ミカットを變えたいと思ふ。若し有志の方で吾こそと思ふ人は、考案を送つて頂きたい。大さば、實物より二倍位大きい方がよい。縮小して寫眞にする方が綺麗に出るからである。

## 天文同好會

本部 京都帝國大學理學部天文臺  
 事務所 京都市三條青年會館内竹内忠治  
 同志社支部 京都市同志社大學内飯義壽  
 京都小學教員支部 府立師範附屬 垂井增太郎  
 中京支部 京都市錦小路油小路東 青地喜代藏  
 三高支部 京都市第三高等學校 石橋榮達  
 大阪支部 西區安土町二丁目船場小學 內海茂  
 紀伊支部 和歌山縣和歌山郡金屋 小嶺孝二郎  
 甲南支部 兵庫縣尼崎小學校 村山辨次郎  
 神戸支部 神戸市生田町四丁目 森下助次郎  
 岡山支部 岡山市門田<sup>2</sup> 水野千里  
 美作支部 岡山縣津山町山下96 森本慶三  
 高松支部 高松市宮脇町馬場通 中野朝夫  
 廣島支部 廣島市研屋町51 熊野德一  
 山口支部 吉敷郡吉敷小學校 惠藤 一郎  
 下關支部 下關市丸山町梅光女學院 廣津 藤吉  
 福岡支部 福岡市土手町19 柳橋 陽吉  
 熊本支部 縣立工業學校 山本 齊  
 大牟田支部 福岡縣大牟田市龜甲町吉賀 和吉

名古屋支部 東區千種町高見87 濱野 眞  
 橫濱支部 橫濱基督教青年會内 海老澤 廉  
 東京支部 府下駒澤町上馬引澤143 五藤 齊三  
 上田支部 長野縣上田市木町 宮島善一郎  
 長野支部 長野市長野小學校本部 黒岩魁一郎  
 高水支部 長野縣上高井郡須坂小學校 宮川周治  
 松本支部 長野縣松本市筑摩部小學校 上條清人  
 諏訪支部 長野縣上諏訪中學校 三澤 勝齋  
 仙臺支部 仙臺第二高等學校 吉井 正敏  
 札幌支部 札幌北六條西十一丁目 米田 勝彦  
 小樽支部 小樽市北海商業學校 新谷 英一  
 滿洲支部 奉天市<sup>11</sup>の8の2 西岡 永太郎  
 大連支部 大連市大廣場小學校 石川 龜治  
 朝鮮支部 京城芳山町<sup>4</sup> 大山 高正  
 臺灣支部 臺北商業學校 見 義  
 上海支部 上海崑崙山路義豐里211 森 元清  
 北米支部 617 Maltan Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A. 高岡 今平

天界 第七十四號 昭和二年四月二十四日印刷 定價 金五十錢 郵稅金壹錢  
 昭和二年四月二十五日發行

編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺內(振替貯金口座大阪 56765) 天文同好會 (代表者 山本一清)

印刷所 京都市下京區西洞院通七條南入 内外出版株式會社  
 印刷者 京都市下京區北小路通新町西入 須磨 勘兵衛  
 捌所 東京市千橋區銀座尾張町二丁目 警 醒 社

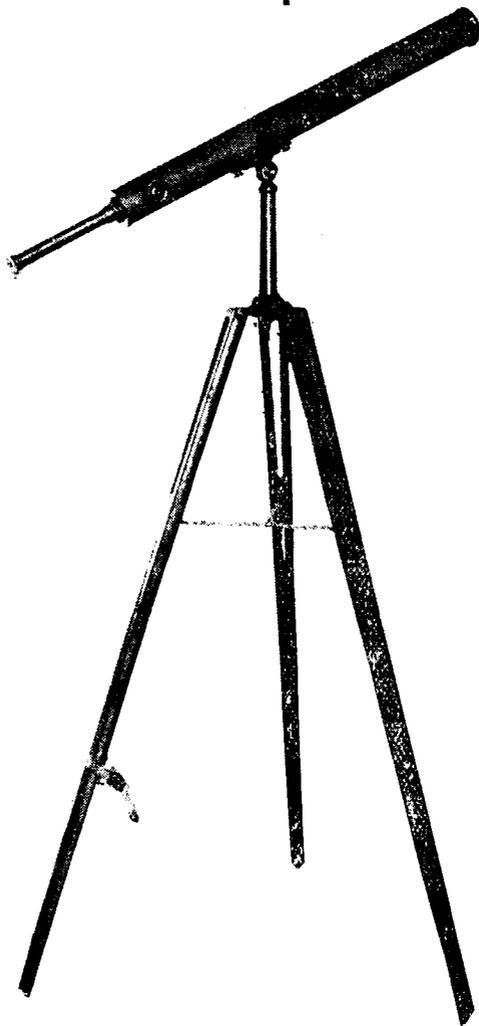
天界 第七卷 五月號 昭和二年四月二十五日發行  
 大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)

# Ottway's 3-inch Standard Astronomical Telescope

京都天文臺御推薦品

英國オットウエイ會社特製

「三吋」天體望遠鏡



天體用接眼レンズ七十倍  
 地上用接眼レンズ四十倍  
 太陽觀測用サンガラス  
 美屬なる箱付き  
**定價金貳百五拾圓也**

但し送料荷造費は實費頂きます  
 學校用には輸入税免除の手續をいたします

## 特徴

- 一、サンガラスを添付しあるを以つて太陽の微細なる構造白紋等は明瞭に觀測が出来ます。
- 二、土星の環及木星の衛星等完全に觀測が出来ます。
- 三、地上用接眼レンズは十五哩乃至二十哩の距離は手に取る如く見る事が出来ます。
- 四、三脚臺は取外しが自由でボデーは美麗な箱に收める事が出来ますから至極携帯に便利です。
- 五、ボデーは美麗高尚なるエナメル塗ですから永久使用するも汚損の憂がありません。

日本代表  
**近江セールズ**

**株式會社**

近江八幡町

電話二五七

出張所

東京市本郷區元町壹丁目一

文化アパートメント内

電話小七五三六

大阪市土佐堀通壹丁目

大同生命ビルディング七階

電話土五三八四